

1. はじめに

私は、金沢工業大学（以下、KIT）の派遣留学生として6月からロチェスター工科大学（以下、RIT）の英語学校（以下、ELC）で勉強をしています。今回の交換留学の間も基本的にELCに通うことになるのですが、条件を満たせばRITの講義も履修することが可能です。本稿では、RIT・ELCに関して概要を示し、次に私が履修している授業内容及び生活面等について報告します。

2. RIT・ELC

2.1 RIT

RITは、1829年に創立されたアメリカ合衆国ニューヨーク州ロチェスター市に位置する理系総合大学です。加えて、アメリカの名門工科大学の1つと評されており、工学やコンピューター科学などにおいて全米でもトップクラスの教育を提供しています。キャンパス内には国立龔工科大学が併設されており、数多くのろう学生が他の学生と同じく学んでいます。RITでは6月から8月が夏休みのため、その期間中にはキャンパス内に学生がほとんどいません。しかし、秋学期が始まると新入生や在学生在がRITの寮やアパートに入居してくるので、キャンパス内が学生たちの活気で満ち溢れています。図1に9月の初めにRITの新入生たちと撮影した集合写真を示します。また、下記に記載したURLには9月にRITで行われたオリエンテーションの動画が投稿されています。

<https://www.youtube.com/watch?v=ET2hsFjeuCc>



図1. RITの新入生たちと撮影した集合写真

2.2 ELC

ELCは、RITのキャンパスに位置する、英語を第二言語として学習する学生向けの学校です。ELCでは異なる2つのプログラムを提供しており、8月下旬または1月下旬から開始する15週間のプログラムと6月下旬から開始する9週間のプログラムがあります。前者はRITの学期（春、秋）に対応し、後者はRITの夏休みに対応しています。また、ELCでは初めにPlacement Testと言われる英語能力試験を受けて各々の英語力にあったクラスに振り分けられます。表1にELCでのそれぞれのクラスのレベルを示します。下

記の通り、ADVANCED クラス以上から大学の科目も取得することができるようになります。加えて、ELC では夏季の間だけフィールドトリップを実施しているため、Rochester の歴史や地理について学ぶこともできます。図2にフィールドトリップの様子を示します。

表1. ELC内における6つのクラスとそれぞれの内容

BEGINNER	This level is for students who have some comprehension of English. The courses focus on reading, writing and speaking skills at a simple level.
INTERMEDIATE	This level introduces English academic skills and is for students who need more study about and practice using English.
HIGH INTERMEDIATE	Students at this level work on English skills necessary for academic work at US colleges and universities.
ADVANCED	At this level, students are required to read academic readings, make presentations, and learn the conventions of academic writing. Students may be allowed to take one academic course when they reach this level of study.
ACADEMIC & GRADUATE	Students refine the English academic skills necessary for success in university courses while taking full- or part-time academic courses if eligible. Separate courses are offered to undergraduates and graduates at this level to meet the different academic needs of these students.
ADVANCED ACADEMIC	This is the highest level of English study and is for students who are qualified for full-time academic study at RIT but who desire further exposure to the types of readings, presentations, and writing expected of college students studying in the US.



図2. フィールドトリップの様子

3. 授業内容

3.1 夏学期の授業

夏学期の初めに Placement Test と呼ばれる英語能力試験を受けた結果、私は High intermediate class に振り分けられました。私は夏学期に以下に示す3つの授業を履修しました。表2に夏学期の授業スケジュールを記載します。

• High Intermediate Writing & Reading

• High Intermediate Language Analysis

- High Intermediate Speaking & Listening

まず, High Intermediate Writing & Reading のクラスでは学術的な文章の書き方や読み方を学びました. 次に, High Intermediate Language Analysis のクラスでは英文法に関して学習しました. 3つ目の High Intermediate Speaking & Listening のクラスでは人を惹きつけるプレゼンテーションの方法を勉強しました.

表2 夏学期の授業スケジュール

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00	High intermediate Writing & Reading				
10:00					
11:00	High intermediate Language Analysis	High intermediate Language Analysis	High intermediate Language Analysis	High intermediate Speaking & Listening	High intermediate Language Analysis
12:00					
13:00					
14:00	High intermediate Speaking & Listening				
15:00					

3.2 秋学期の授業

秋学期, 私はAdvanced class で勉強することになりました. 以下の5つの授業を履修しています. また, 表3に秋学期の授業スケジュールを記載します.

- Advanced Writing & Reading
- Advanced Lang Analyze & Accuracy
- Computer Science I 141-12 : Lecture/Lab
- Advanced Speaking & Listening
- Advanced Inquiry-based Lang tasks

表3 秋学期の授業スケジュール

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:00	Advanced Writing & Reading 9:00 - 10:50	Advanced Language Analysis 9:30 - 10:45	Advanced Writing & Reading 9:00 - 10:50	Advanced Language Analysis 9:30 - 10:45	Advanced Writing & Reading 9:00 - 10:50
10:00					
11:00	Advanced Speaking & Listening 11:00 - 12:50	Advanced Language Analysis 11:00 - 11:50	Advanced Speaking & Listening 11:00 - 12:50	Advanced Language Analysis 11:00 - 11:50	Advanced Speaking & Listening 11:00 - 12:50
12:00		Advanced Inquiry-based Lang tasks 12:30 - 13:45		Advanced Inquiry-based Lang tasks 12:30 - 13:45	
13:00					
≈ 16:00					
17:00	Computer Science I 141-12 : Lecture/Lab 17:00 - 18:50	Computer Science I 141-12 : Lecture/Lab 17:00 - 18:50		Computer Science I 141-12 : Lecture/Lab 17:00 - 18:50	
18:00					

上記に述べた Advanced Writing & Reading, Advanced Listening & Speaking 及び Advanced Lang Analyze & Accuracy のクラスでは夏学期の授業と比較すると、授業の内容がよりアカデミックになっています。Advanced Inquiry-based Lang tasks のクラスではアメリカでのビジネスマナーについて学習しています。Computer Science I 141-12 : Lecture/Lab では、Python を用いて図3に示すようなプログラムを作成したり、バグのあるプログラムを修正したりしています。また、秋学期の授業に関しては10月以降の派遣留学報告書でより詳細に説明したいと考えております。



```
Python 3.7.0 Shell
File Edit Shell Debug Options Window Help
l=[]
for i in range(2000, 3201):
    if (i%7==0) and (i%5!=0):
        l.append(str(i))

print ','.join(l)
-----
Question 2
Level 1

Question:
Write a program which can compute the factorial of a given numbers.
The results should be printed in a comma-separated sequence on a single line.
Suppose the following input is supplied to the program:
8
Then, the output should be:
40320

Hints:
In case of input data being supplied to the question, it should be assumed to be a console input.

Solution:
def fact(x):
    if x == 0:
        return 1
    return x * fact(x - 1)

x=int(raw_input())
print fact(x)
-----
Question 3
Level 1

Question:
With a given integral number n, write a program to generate a dictionary that contains (i, i*i) such that i is an integral number between 1 and n (both included). and then the program should print the dictionary.
Suppose the following input is supplied to the program:
8
Then, the output should be:
{1: 1, 2: 4, 3: 9, 4: 16, 5: 25, 6: 36, 7: 49, 8: 64}

Hints:
```

図3. 作成したプログラムの一部

3.3 学習・研究時間

第1週 : 46 時間 第2週 : 41 時間 第3週 : 45 時間 第4週 : 47 時間 ※授業時間を除く

4 生活面

4.1 休日

私は休日に友達と映画を鑑賞したり、旅行に行ったりしています。特に忘れない休日の思い出は、友達と一緒に車を運転してニューヨーク市まで行ったことです。その際は、長期休暇中でなかったため、私たちは2泊3日でロチェスター市からニューヨーク市までの距離を車で片道8時間をかけて往復しました。この旅行を通して、私は二度とこのような計画性のない旅はしないと心に誓いました。一方で、ニューヨークの夜景が綺麗だったため、私は何年後かにもう一度この場所に戻ってきたいとも思いました。図4に旅行中に撮影した写真を示します。



(a) ローワー・マンハッタンの朝



(b) マンハッタンの夜

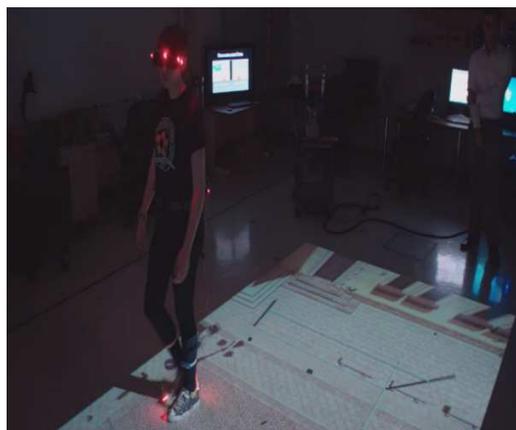
図4 ニューヨーク市で撮影した写真

4.2 部活動

現在、私は Volleyball Club, Japanese Culture Association Club や Imaging Science Club などに所属しています。今回の派遣留学報告書では、Imaging Science Club がどのような活動をしているのかを皆さんに紹介します。このクラブでは、複雑であったり本来不可視である事象を画像化や動画化等によって可視的にわかりやすく表現することを目的に、企業の人や学部生及び大学院生が共同で研究したり意見交換のためにプレゼンテーションをしたりしている。そのような活動の中で、私は図5(a)に示している Motion Picture Sciences 専攻の Sean Scannell と一緒にセンサーやトラッキング機能を用いるゴーグルの開発を行っています。図5(b)に実験の様子を示します。Sean は学生のかたわらフリーランスの Motion Graphics Designer や Animator としても活動しています。彼の制作した動画のリンクを以下に記載するので、宜しければご覧になってください。



(a) 共同研究者の Sean Scannell



(b) 実験の様子

図5. Imaging Science Club の活動風景

<https://www.youtube.com/c/SearScannellOnline>

5. おわりに

金沢工業大学の派遣留学生として RIT で学習する機会を与えて頂いたこと，加えて渡米前の面接・書類審査及び約2ヶ月間の留学準備特別研修で私を指導して下さいましたご担当教授各位並びにご関係者各位に心より感謝いたしております。また，金銭面や精神面で私をサポートしていただいている両親に心よりお礼を申し上げます。最後に，私が学部4年次の頃から研究面で指導して頂いている宮田俊弘教授，南内嗣教授にも深くお礼申し上げます。

以上で9月分の月例報告を終了します。